

勤務条件

※職場により異なる場合があります。

(令和7年4月1日現在)

勤務時間

8:30 ~ 17:15 (うち60分休憩あり)

休日

土曜日、日曜日および祝日ならびに12月29日から翌年1月3日

休暇

年20日の年次有給休暇のほか「ワークライフバランス」の実現のため、様々な休暇制度があります。

給与制度

●初任給

行政職	(大卒程度) 242,500円 (高卒程度) 210,600円
消防職	(大卒程度) 246,500円 (高卒程度) 217,300円
保育士	(大卒程度) 242,500円 (短大卒程度) 229,900円
労務職	(例)18歳 202,000円

●各種手当

期末勤勉手当	年間 4.65カ月分 (令和7年12月1日現在)
扶養手当	配偶者 月額 3,000円
	子 月額 11,500円 ※満16歳の年度初めから満22歳の年度末までの子については、1人につき5,000円を加算。
	その他の扶養親族 月額 6,500円
住居手当	借家 限度額28,000円
通勤手当	交通機関利用の場合 限度額39,160円
	自転車・自動車使用の場合、距離に応じて4,000 ~ 19,500円

※金額については、改定となる場合があります。

など

研修制度

●新規採用職員研修

年2回実施しています。4月の研修では公文書の書き方など公務員として持つべき知識や意義について学習。10月の研修では議会、選挙、まちづくりや防災など市職員として知っておくべき知識を習得します。また福島県内の自治体職員を対象に行われる「ふくしま自治研修センター」の研修もあります。

●キャリアに応じた研修

新任係長研修、新任課長研修などキャリアに合わせて必要なスキルの習得や能力の向上を図ります。

●派遣研修

自治大学校や市町村アカデミーなど他機関への派遣研修を通して、より専門的なスキルの習得や能力の向上を支援します。

指導員制度

入庁後は先輩職員が仕事を丁寧に指導していきます。指導員は仕事をするために必要なスキルを教えることはもちろん、社会人として必要な考え方を教えたり、一番近い存在として悩み事のサポートをしたりします。

指導員制度の感想を聞きました



新規採用

職場全体に心遣いと助け合いの風土があり、業務量が多くても安心して取り組むことができます。先輩に教わった「市民の方が必要としていること」が何かを考えて接することを心がけ、頼られる職員になりたいです。

指導員



物腰の柔らかさと素直さ、勤勉さを持ち合わせていて、積極的に質問する姿に向上心の高さを感じています。様々な経験を積み、得た経験を活かして多方面で活躍することを期待しています。

採用までの流れ

●採用スケジュール ※土木職は「通年募集」を開始します



SPI試験

福島市ではSPI試験による採用を導入しています。導入により従来よりも様々な方が受験しやすくなりました。

オープンカンパニー

福島市では毎年夏にオープンカンパニーを実施しています。福島市役所の仕事や市政の運営に関心がある方で学年を問わず、大学院、大学、短期大学に在学中の方等を対象に実施しています。

福島市役所 人事課

〒960-8601 福島県福島市五老内町3-1
☎024-525-3703(直通)
<https://www.city.fukushima.fukushima.jp>



詳しい採用情報は
こちらをCheck!



JR福島駅より福島交通市内循環バス
福島市役所前又は福島市役所入口下車